

国  
農  
協  
承  
り  
の  
た  
ま  
ご  
!

●▲ほんべつ

# くみあい だより



**NEXT GENERATION**  
~ネクスト・ジェネレーション~  
次世代の仲間たち⑯

2017年新規就農

勇足西2 **河野 綜太**さん

(一紀さん・裕美さんの後継者)

表紙の人 11ページ

2018 **9** No.440  
本別町農業協同組合



JA本別町ホームページアドレス <http://city.hokkai.or.jp/~honja>

# 種子馬鈴しよ貯蔵消毒施設 竣工式



竣工式の様子

4月3日に着工した種子馬鈴しよ貯蔵消毒施設（新町）が、8月20日に完成しました。総工事費は3億5545万円で、萩原・イチエイ山田経常建設共同企業体が工事を請負い、ホクレン農業協同組合連合会の施工監理により建設されました。この施設は既存の野菜集荷施設の南側に隣接して建てられ、延べ床面積が約987平方メートルの鉄骨造1階建て。貯蔵庫（380平方メートル）2室は外気導入冷却方式で室温を2度に保ち、1224メートルの種子馬鈴しよを9月上旬から翌年5月中旬まで貯蔵します。今後は、敷地内で消毒施設の整備が始まります。そして



種子馬鈴しよ選別機

野菜集荷施設は選別施設として改修され、新たに選別機を設置しました。9月8日に行われた竣工式と操業安全祈願祭には、関係者38人が参列しました。式典の結びに、田中組合長が「苦勞されてきた種子馬鈴しよ生産者の想いが完結する施設として、出来上がりしました。この施設に心を入れるのは私ども農協の大きな責任だと、改めて意を強くしております」と挨拶しました。施設の完成に伴い、9月10日より受入れ作業が開始されます。選別作業は機械の微調整が終われば、早ければ10月中旬より行われます。

9月6日に発生した、北海道胆振東部地震で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

## 平成30年度 新規就農者激励会



平成30年度新規就農者激励会（本別町・J A本別町共催）が、8月29日に津村会館で行われました。今年度の対象者は、新規就農・パートナーあわせて10人で、乳牛育成に1人、畑作に9人が従事されます。当日は、関係団体の役員、J Aの役員を含めた38人が参加しました。

会の冒頭、高橋町長と田中組合長から祝辞をいただき、新規就農者へ激励状と記念品が贈られました。続いて、今井参事がJ Aの概要などを説明し、参加した新規就農者は熱心に聞き入っていました。

懇親会では、前に出ていただいて自己紹介と就農への抱負、将来の夢、目標などを話っていました。

また、関係機関の紹介や青年部、女性部、フレッシュミズなどの活動についても紹介され、新たな本町農業の力となってくれる7組を激励しました。

## 小麦刈り取り終了

順調に生育した小麦の刈り取り作業が7月30日から8月6日の間で行われました。麦作集団の刈取り面積は1376.04畝で内訳は「きたほなみ」が1347.03畝、「きたほなみ種子」が29.01畝でした。乾麦平均反収は「きたほなみ」で10.1俵、「きたほなみ種子」で10.6俵でした。農産部では順調に調整作業が進んでおり、9月末には終了いたします。



刈り取りの様子▶



◀受け入れの様子

### 訂正とお詫び

前回の「くみあいだより7月号」4ページの「業務協力委員会 新体制きまる」で、副委員長のお名前が久常直樹さんとなっておりますが、正しくは久常章司さんの誤りでした。訂正して深くお詫びいたします。



- 2... J Aトピックス
- 7... J Aグループ通信
- 8... 地域のNEWS
- 10... 女性部・青年部
- 12... ほのほのパーク
- 14... 普及センターだより
- 16... STOP! 農作業事故
- 17... 理事会の動き
- 編集後記
- 18... 手軽に健康「手指体操」
- 生乳生産情報
- ホクレン肉素牛市場結果



# 第49回十勝総合畜産共進会

## 上位入賞

肉用牛の部（未経産）

### 優秀賞（若雌2）

1等1席（第22部）

しほ6885

上田隆志さん

1等2席（第23部）

しほ6796

上田隆志さん

1等3席（第23部）

しほ6806

上田隆志さん

1等5席（第18部）

ゆきぐに4320

山西由美さん

種馬の部（1歳雌）

1等3席

可憐

秋葉英樹さん

乳牛の部（経産牛）

1等5席（第15部）

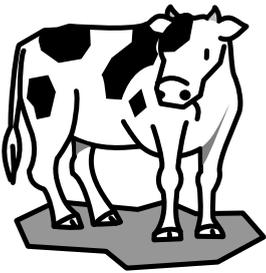
チヨイス アウトサイド レキシコン

鈴木正則さん

第49回十勝総合畜産共進会（十勝農協連主催）が十勝農協連家畜共進会場で行われました。本別町からは、7月19日・20日の種馬の部に6頭、7月21日・22日の肉用牛の部に5頭、8月18日の乳牛の部に8頭が出陳し、各部ともに好成績を収めました。

審査員は、種馬の部が（公社）日本馬事協会業務部参事の山下大輔氏、肉牛の部が（一社）北海道酪農畜産協会家畜登録改良部長の栗生要氏、乳牛の部が（一社）家畜改良事業団改良部乳牛調査課長の福屋茂生氏がそれぞれ務めました。

肉牛の部・第22部で1等1席に選ばれた上田隆志さんの「しほ6885」号は若雌2の最優秀決定審査に挑み、未経産の部・第21部と第22部の各部を勝ち抜いた4頭の中から優秀賞に輝きました。



山西さんの肉用牛（リードマン・中村職員）



上田さん



鈴木さんの乳牛（リードマン・星達也さん）



秋葉さん

# JA本別町 役員道外視察研修



平成30年度JA本別町役員道外研修が7月9日から12日までの4日間行われ、理事8人・監事2人と職員3人が関東方面を視察しました。

最初の研修先であるホクレン東京支店では、主に農畜産物および北海道産豆類の動向について説明

を受けました。販売エリアは東北6県と関東の1都9県で、農産課では主に豆類全般や玄そば（収穫されたままの黒い殻つきのそばの実）などを扱っています。北海道産大豆の需要について伺うと、

「酢」で有名な「株式会社ミツカ」（本社・愛知県）では、近年の納豆需要の高まりを受け、納豆の生産量が酢の生産量を下回る状況になっており、特に小粒が人気を集めているそうです。

また、農産物の海外への輸出について質問をしたところ、北海道産農畜産物に対する人気や評価は高いものの、現状では流通コストの問題があり、メリットが見いだせていない現状とのことでした。

次に畜産関係の視察先として「茨城県畜産連ハイロットファーム鉾田牧場」（平成4年開設）を訪問しました。同牧場では和牛肥育牛を常時600頭飼養しており、ホクレン十勝家畜市場からも素牛が導入されています。本町組合員の生産牛も数

頭見受けられました。出荷の際には、肥育牛銘柄「常陸牛<sup>ひちぶちうし</sup>」のブランド名で首都圏を中心に販売され、平成29年度刻印率が94%に達しているとの説明を受けました。

次に訪れた「美野里酪農業協同組合」は、茨城県のほぼ中心に位置した平坦な地域にある酪農専門農協です。組合員数45人（25戸）、飼養頭数4600頭、出荷乳量3万トンという規模で、職員は8人です。繁忙期には職員総出で酪農ヘルパーやコントラ事業等を展開して、組合員をサポートしているとの説明を受けました。組合長である朝倉実行氏は「有限会社パイオニアファーム」という大規模牧場（搾乳牛600頭、搾乳口ボット2台）を経営しています。数十年前より育成牛の8〜9割を北海道に預託して省力化を図り、本町とも交流があると伺いました。また、外国人技能実習生制度を活用しタイを初めとするアジア圏より実習生を受け入れている取組みについても説明を受けました。

4日間という短い期間ではありましたが、各視察先で行っている様々な取組みを伺うことができ、今後の農協事業運営に役立てていきたいと思えます。

頭見受けられました。出荷の際には、肥育牛銘柄「常陸牛<sup>ひちぶちうし</sup>」のブランド名で首都圏を中心に販売され、平成29年度刻印率が94%に達しているとの説明を受けました。

次に訪れた「美野里酪農業協同組合」は、茨城県のほぼ中心に位置した平坦な地域にある酪農専門農協です。組合員数45人（25戸）、飼養頭数4600頭、出荷乳量3万トンという規模で、職員は8人です。繁忙期には職員総出で酪農ヘルパーやコントラ事業等を展開して、組合員をサポートしているとの説明を受けました。組合長である朝倉実行氏は「有限会社パイオニアファーム」という大規模牧場（搾乳牛600頭、搾乳口ボット2台）を経営しています。数十年前より育成牛の8〜9割を北海道に預託して省力化を図り、本町とも交流があると伺いました。また、外国人技能実習生制度を活用しタイを初めとするアジア圏より実習生を受け入れている取組みについても説明を受けました。

4日間という短い期間ではありましたが、各視察先で行っている様々な取組みを伺うことができ、今後の農協事業運営に役立てていきたいと思えます。

4日間という短い期間ではありましたが、各視察先で行っている様々な取組みを伺うことができ、今後の農協事業運営に役立てていきたいと思えます。



ホクレン東京支店にて



鉾田牧場にて

## 平成30年度 本別町農業塾 開講

7月3日に、JA3階会議室で開講式と第1回農業塾が行われ、農業者と関係機関職員合わせて32人が参加しました。内容は「本別町農業の概要・補助事業について」町農林課職員が、「フミカン制度について」JA職員がそれぞれ説明しました。

第2回は8月23日に、普及センターの青年学習会と共催で「畑作物栽培基礎青空教室」に22人が参加しました。講師には森住賢宏（北海道農業士（勇足西2）

を迎え、自宅近くの作物を見ながら生育状況や管理作業などについて説明いただき、参加者は熱心に聞き入っていました。

第3回は来年1月中下旬に、農業機械メーカーの方を講師に迎え「農業機械の現状と畑に与える影響」と、2月中下旬に气象台

職員の方から「台風や大雨による災害を防ぐための方法、地球温暖化」について学びます。

ぜひご参加ください。

第1回目の様子



第2回目の様子



## JAカレッジ生 職場実習

8月17日から8月31日までの期間、JAカレッジ生の職場実習として各部署での業務や農家実習を体験してもらいました。実際の仕事や職場の雰囲気を肌で感じた経験は、今後の学習にも役立ててもらえると思います。実習を終えた2人の感想をご紹介します。

JAカレッジ

小林 龍祈さん

約2週間の間、職員の方方や農家の方々の大変さを身近に感じることができ、私にとって大変良い経験をさせていただきました。この実習で得た経験を今後に生かせるように頑張っていきたいと思えます。本当にお世話になりました。

JAカレッジ

中島 陸さん

約2週間という短い期間でしたが、実習でしか学べないことなど、私にとって非常に貴重な体験をさせていただきました。また、組合員さんや職員の方々には様々なお話や細かい対応をしていただき大変勉強になりました。本当にありがとうございました。



# JAやJA関連団体へ100%就職 平成31年度 第2回学生募集

(平成29年度実績)

大学・短大・専門学校  
高校生大歓迎

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(平成30年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:12月13日・14日 ●願書受付:10月1日~11月19日消印有効 ●学校見学もできます

JAグループ職員養成校

お問い合わせ  
資料請求

# JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校  
〒069-0834 江別市文京台東町43-1  
☎0120-918-417 JAカレッジ 札幌支

# J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介し  
ます。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々  
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝え  
します。各団体の詳しい取り組み内容はWEB  
サイトをご覧ください。

## J A北海道中央会

11月開催の第29回J A北海道大会に向けて  
組合員の声を反映させるため、9月末を期限と  
する組織討議を実施します。

原案には、前回大会で掲げたJ Aグループの  
将来ビジョン「北海道550万人と共に創る『力  
強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」  
に向けて、農業所得増大やサポーター550万人  
づくりの継続実施などを盛り込むほか、重要  
性を増す「協同組合の価値と実践」を新た  
に加えています。

また、各J Aにおける組織討議に加えて、  
組合員の皆さんから直接のご意見を提出  
いただけるよう、意見提出様式を公開して  
ありますので、ご提案を賜りますようお願い  
申し上げます。



## J A北海道信連

8月に、J Aとうや湖等の協力を頂き、小  
生の親子を対象とした『旬食カレッジin洞爺湖』  
を開催しました。じゃがいもの収穫体験、地  
産じゃがいもやミニトマト等を使った料理教  
室、J Aによる講演等を実施し、道産野菜  
のおいしさや栽培のこだわりなど、食や農  
の大切さを伝えることができました。参加者  
には、「食に対する関心が高まり勉強にな  
った」「また参加したい」など好評でした。



## ホクレン

北海道産牛肉を炭火焼きで楽しんで  
もらう「第2回北海道牛肉まつりinさっぽろ」が  
7月29日から8月1日の4日間、札幌パ  
ークホテル駐車場特設会場で開催され  
ました。このうち2日目の30日には「北  
海道産牛肉応援PR大使」でグルメラ  
ントのアンジェラ佐藤さんが登壇。北  
海道庁とホクレンの若手職員計5人を  
相手に「大食い競争」に挑戦し、会  
場から大きな歓声が上がりました。



## J A共済連北海道

8月3日に札幌・共済ホールにて「全道  
J A・スマサポ大会」が開催され、平成  
29年度普及活動で優秀な成績を収め  
られたA 22名と、スマイルサポーター  
15名が登壇し表彰されました。J A  
共済では、これからも「3Q訪問活動」  
と「あんしんチェック（保障点検活  
動）」の実践を通じて組合員・地域  
利用者の信頼と期待に応え、「安心」と  
「満足」の提供に努めてまいります。



## J A北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命  
と健康を守るため、本会事業の積極  
的な啓蒙推進を図ることを目的とし  
て、広報誌「すまいる」を発行して  
おります。年3回発行しており、様  
々な医療・健康情報を発信して  
おります。ホームページにもバ  
ックナンバーを掲載してありま  
すので、是非一読ください。



# 本別町TMRセンター竣工式

9月2日から  
配送開始



昨年5月より着工していた「株本別町TMRセンター」（大和田和盛社長）の各施設が7月に完成しました。施設の敷地面積は約6畝です。バンカーサイロ（12m×2・7m×45m）33基、飼料調整庫465・5平方メートル、資材庫、事務所の他、トラック搭載型ミキサー車等の車両が導入され、総事業費は約9億8000万円（内、畜産クラ

スター事業の補助2億6000万円）になります。施設内での作業は、株アグリマネジメント十勝が行います。構成員7戸（経産牛803頭、育成牛265頭／平成30年6月現在）の粗飼料面積は、採草地358畝、デントコーン340畝（内、畑作農家での委託栽培96畝）になります。バンカーサイロには、昨年9月に収穫したデントコーンや今年6月に刈取りした1番草も貯蔵されており、9月2日から7戸への配送が始まりました。

7月21日には竣工式が執り行われ、来賓や関係者を含め約140人が参列しました。

式典では施主の大和田社長が「この、本別町TMRセンターは十勝管内で14番目。最初に建てられた各町村のセンターの良いところを私たちが作らせていただきました。ご覧の通り、すばらしい施設が出来上がっております。畑作農家の皆様方にデントコーンの委託栽培

培をお願いし、本当の意味で本別町ならではの耕畜連携、言葉だけではなく実際にスタートできる耕畜連携を目指していければと思っております。酪農家は搾乳に特化し、今後本別町で検討されているバイオマスプラント、哺育センター、第2・第3の複数戸酪農法人など、規模拡大にむけて本町の農畜産業に私たちのセンターから後押しをしていければ、本当に素晴らしいものが本別の中でスタートできるのではないかと思います」と挨拶しました。



▶ 竣工式の様子

## 焼き肉好きが本別に大集合!!



◀ 会場の様子

8月19日に本別公園平広場で、今年6回目となる「ほんべつ肉まつり2018」（実行委員会主催）が行われ、管内外から焼き肉ファン約1700人が訪れました。

会場では約600台の焼き台が用意されており、来場者は各販売ブースで好きなお肉などを購入して楽しむことができ、本別町で生産された「ほんべつ和牛」「美蘭牛」「マルホン豚」をはじめ、足寄町の「短角牛」「愛寄牛」や羊肉、陸別町のタンドリーチキン、宮崎県の「尾崎牛」（黒毛和種）の他、海産物なども販売され、来場者は丹精込めて生産された自慢のお肉に舌鼓を打ちました。

また、ステージでの催しやライブ、抽選会なども大変盛り上がり、会場内は来場者の笑顔と焼き肉の食欲をそそる香りであふれていました。



スターマイン



# 本別きらめき タウンフェスティバル 2018



焼きとうもろこしの販売



爽やかな秋晴れのもと、今年で22回目の開催となる「本別きらめきタウンフェスティバル2018」が9月1日、2日の2日間、利別川河川敷地特設会場で行われ、町内外から昨年よりも8000人多い、約43000人が来場しました。

会場では、『豆のまち・本別』ならではの食材を用いたメニューを提供する「うまいもの市」にJAが横一列にブースを構えて出店しました。青年部では、特製の焼き台でクルクルと焼き上げる「焼きとうもろこし」をはじめ、玉ネギの詰め放題、大根や馬鈴ろ、キャベツなどの農産物を販売

〜多彩な『本別の秋』を楽しもう〜

JAのブース



しました。毎年多くのお客様が楽しみにしているカボチャ（数量限定）は、開始前から長い列ができ、あつという間に完売しました。女性部によるフリーマーケットや個人出店で参加した「豆ではりきる母さんの会」の特製おからドーナツ、「絆の会」の手ぬぐい帽子、小笠原牧場の黒毛和牛がごろごろ入ったビーフシチューに長い列ができました。JA購買部は恒例のうどん・そばとジュース類を販売し、こちらも大盛況でした。

また、アトラクションとして中央に設置されたフリークライミングやふわふわドーム、会場横の熱気球体験試乗にも

役員レース 1位でゴール♪



長い列ができました。2日目には「ポニーばんば競争」が行われ、勝ち馬を投票する「役員レース」では当JAの今井参事が騎手を務め、コースに設置された2カ所の坂を軽々とクリアし見事優勝を飾りました。

その他、キャラクターショーや郷土芸能発表などの各種ステージイベント、6000発の花火で初秋の夜空を色鮮やかに飾った「東十勝花火大会」、素敵な歌声に魅了された「STVラジオ公開録音の歌謡ショー」、豪華景品が数多く用意された「お楽しみ抽選会」など、本別の多彩な秋の催しに多くの皆さんが楽しいひと時を過ごされました。

青年部の皆さん



女性部の皆さん



# 女性部 一泊研修旅行

女性部（細田友子部長）による一泊研修旅行が7月10日・11日に札幌・千歳方面で行われ、参加者20人にて出発しました。途中、故障車両の影響で高速道路を降りるハプニングもありましたが、無事に昼食会場のANAクラウンプラザ千歳でランチバイキングを堪能し、サッポロビール工場の見学へと移動しました。1時間ほどの説明と試飲を楽しみ、宿泊先の「定山溪ホテル花もみじ」へと向かいました。夕食後はお部屋で談笑する方、ゆつたりと温泉に浸かった方、カラオケを楽しんだ方など、それぞれ思い思いの時間を過ごされたようです。



2日目はお天気に恵まれ、「札幌芸術の森」で『サンドブラスト体験』を行いました。サンドブラストとは、専用の機械で小さい砂を吹き付け、ガラス表面に細かい傷をつけてすりガラス模様にする技法です。各々デザイン皿に好みのデザインを施し、素敵な作品に仕上がりました。この作品は、女性部交流会や十勝女性協の研修会でお披露目する予定です。帰りは「道の駅」で休憩や買い物しながら、両手いっぱいにお土産を持って無事本別へと帰ってきました。

女性部（細田友子部長）による『牧場ママの牛乳試食試飲会』が、7月20日（金）にAコープ店内の特設スペースで午前と午後の2回行われました。

この取組みは、Aコープチエーン・北海道帯広ブロック協議会とJA十勝女性協議会の共催で、牛乳の消費拡大を目的とした行事です。

昨年引き続き夏場での試飲試食会ということで、牛乳と混ぜるだけで簡単に作れるデザート「フルーチェ」と、コーヒーの原液の素に牛乳を混ぜて飲むカフェオレ系のブラックと微糖を提供しました。カフェオレを試飲した方は「こんな商品もあるのね」「おいしい」と大変好評で、両商品とも牛乳と一緒に購入して下さる方が多く、午前中のうちに完売してしまう商品がでる程の盛況となりました。

## 牧場ママの牛乳試食試飲会 ♪もっと牛乳を飲もう♪



## フレッシュミズ 日帰り研修



みんなでいっぱい遊ぶよ～♪

フレッシュミズ（上田法子会長）による、日帰り研修が7月30日に行われ、北見のファミリールンドへ行ってきました。参加人数は過去最多の大人19人、子供36人の合計55人です。当初は大型バス1台で向かう予定でしたが、急ぎよ、中型バス2台に変更しての出発となりました。

北見の天気は32度の快晴。子供たちが熱中症にならないか非常に心配でしたが、日陰で休みながら遊具でいっぱい遊び、汗でびしょよりになって楽しいひと時を過ごしました。たくさん遊んだあとは、北見市内の焼肉バイキング「ウエスタン」で昼食です。お腹いっぱい食べて大満足の笑顔でバスに乗り込み、怪我をする子も無く、無事に帰町することができました。

また、来年も夏休み中の楽しい行事を計画したいと思います。

# 草刈り作業および町内での視察研修



▲前列右から4人目が佐川取締役

▼視察の様子



▲草刈りの様子

7月9日、青年部（助川嵩幸部長）による農協施設周辺の草刈り作業と町内視察研修を行いました。  
午前中に行った草刈りには37人が参加し、田中組合長に挨拶をいただいたから作業を開始しました。今年は刈払機の他に噴霧器を使って除草剤の散布も行いました。昨年と比べ気温も低く、草刈り作業に適しており予定よりも早く作業を終えました。

午後からの町内視察研修には19人が参加しました。視察先は、今年2月より本格稼働した活込地区の株式会社クリーブルキーライン（代表高橋好則氏）です。同社は本別町初の3戸酪農法人で、本別町初となる50頭用のロータリーパーラーを導入しています。佐川祐希取締役から複数戸酪農法人の設立経緯や会社の概要説明を受け、各施設を見学しながら詳しく説明していただきました。  
終了後は一度解散してから、夜にJA若手職員との懇親会で親睦を深め、とても有意義な1日となりました。

## 表紙の人

### NEXT GENERATION ～ネクスト・ジェネレーション～ 次世代の仲間たち⑩

#### 2017年新規就農

勇足西2

#### 河野 綜太さん(21)



（一紀さん・裕美さんの後継者）

◎就農にあたって

就農して1年が経ちました。家に入って仕事をするにあたり、なんとなくですが父のやりたい農業を知ることができました。父の目指す農業に少しでも近づけるよう日々勉強していこうと思っています。また、青年部活動を通して先輩方と上手にコミュニケーションを取り、地域に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

☆趣味 II ティック・トック、麻雀

キラキラキラきつぽ



美里別高東

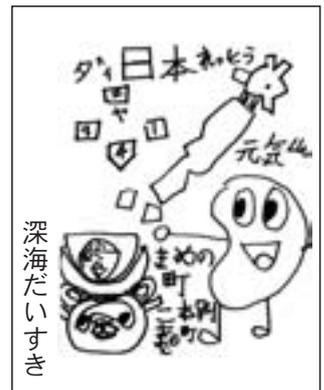
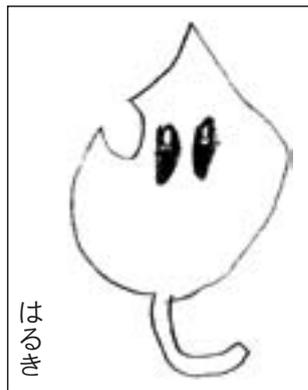
佐藤 あいり ちゃん (4)

(俊行さん・彩乃さんの次女)

と〜つても愛嬌のある次女。どこへ行っても誰にでも話しかけて笑顔振りまいています。人の懐に入るのが上手。

笑った時のほそ〜い目がチャームポイントです。

(彩乃)



牛乳紙パック回収

▷本別＝竹ヶ原君子、戸田みき、山崎とみの、宮澤暁子、山田鶴雄、盛 理恵、小澤れい子、會川貞子、會川桂市、樋口節子、植田タケ子、有田ヨシ、山根紀子、加藤信子、西出栄美子、矢部 瑞、上田民子、前佛清枝、兼松喜美子、

ご協力ありがとうございます

エーコープ本別店 (敬称略)

森岡笑子、斉藤紀子、山本栄子、上野米子、山西美奈子  
▷勇足＝山西二三夫、西出好子、小島静子、嶋崎公子、山西市子  
▷仙美里＝山田富江、細田友子、笹森和子



勇足東 4

よし あき  
**大島 義章** くん(4)

(義則さん・かおりさんの長男)

トラクターが大好きで、遊びもパパのお仕事の真似ばかりしている長男の義章です。もうすぐ1歳になる弟のことも大好きで、くっついて寝ています。これから兄弟仲良く、すくすく育ってね。

(かおり)



わんぱくキッズ

頭のたいそう

**お楽しみクイズ**  
出題●ニコリ

1	5	7		13		20
	B					
2				14	17	A
		8	11		18	
	6			15		
			D			
3			12			21
4		9		16	19	
		10				E

応募要領

- 別紙の応募用紙に、答え、おところ、おなまえを書いてください。
- 1人につき1枚までとさせていただきます。
- 応募はエコープ本別店内にある「クイズ投書箱」またはFAX22-3557へ。

締め切り

10月10日(水)

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

↓ タテのかぎ

- 馬に乗る人のこと
- マガモを改良して作られました
- お金を借りると付くことも
- 日本海軍が造った世界最大の戦艦
- 軍配を持って土俵に上がります
- 神社で神事に奉仕する女性
- 泡立ててメレンゲを作ります
- 田畑を耕す道具の一つ
- 首都はハノイ。米の生産が盛んな国です
- あれば憂いなし
- 野球でランナーが滑り込む所
- カトリックでは神父、プロテスタントなら
- リレーの選手がつなぐ物

→ ヨコのかぎ

- ギーच्छオンと鳴く秋の虫
- 図書館で専門的な仕事をします
- 海に潜って貝などをとる職業
- 目のこと。つぶらな——
- ゆらゆらとバランスを取る玩具。長い腕を持つ人の形をしています
- 子と寅の間
- 警察官や消防士、裁判官はこれ
- 黄門様のお膝元です
- 決まった時間に寝起きする、——正しい生活
- 渦巻き模様が付けられた練り物
- 二十世紀、新高などの品種があります



1	ヒ	マ	ワ	リ		16	パ	ス
		C						
2	ヤ	ス	リ		13	ア	ラ	ブ
			9	ア	10	シ	ソ	リ
			7	ホ	イ	14	ス	ル
3	ツ	ル		11	カ	イ		20
4	ク	モ	リ		15	エ	ツ	グ
5	エ	ン		12	マ	イ	ナ	ス

7月号の答え

ナツマツリ

当選者発表

7月号の応募者は41人で全員正解でした。おめでとうございます 当選した方には農協全国商品券をお届けします。(敬称略)

- ◆伊藤美栄子(美里別高東)
- ◆小川良子(押帯)
- ◆鈴木フジ(向陽町)
- ◆平野保子(押帯)
- ◆山田春美(勇足西5)

抽選は、管理部管理課の岡山係が行いました。



## 秋まき小麦のは種について



今月は秋まき小麦の「は種作業」時期となります。計画的な作業で適期は種に努めましょう。

### 1. は種時期とは種量の目安（きたほなみ）

- ・は種量の目安は、は種適期で7～8kg/10aです（千粒重40gで計算）。
- ・生産性の高い穂（図1）を揃えるためには、頑健茎（越冬前に2葉以上を有する茎）をしっかり確保することが重要です。
- ・冬損も考慮すると、葉数は5～6枚確保が理想であり、そのためには、適期は種が重要です。
- ・は種時期によって、は種量を調整してください（下表参考）。
- ・多量のは種は、有効茎数割合が低下し、必ずしも多収には結びつかず、倒伏や千粒重の低下を招くおそれがあります。
- ・遅まきは、越冬のための生育量が不足し、凍上害や雪腐病の被害を受けやすくなります。遅くとも9月中に、は種を終えるようにしてください。



図1 左：頑健茎由来の穂  
右：針茎由来の穂  
(網走農業改良普及センター)

は種時期	9月15～18日	9月19～23日〔は種適期〕	9月24～28日
は種量	5.5～7kg/10a	7～8kg/10a	8～9kg/10a
粒数換算/m <sup>2</sup>	140粒～175粒	175粒～200粒	200粒～225粒

※は種量は、種子の千粒重を40gとして計算しています。は種適期は、5葉確保可能な日を中心とした5日間程度としました（中台のアメダス・8カ年平均より）。

### 2. は種量設定時の注意点

- ・種子の千粒重を確認し、最終的なは種量を設定して下さい。

### 3. 適正な土壌pHに矯正しましょう

- ・小麦は酸性に弱く、土壌pHが低いと根張りが悪く生育に大きく影響します。
- ・pHが低い場合は、石灰で酸度矯正しましょう（最低でもpH5.5以上を確保）。

### 4. 適正なは種深度

- ・は種量が少なくなると、は種精度が大切です。機械の設定等、十分に注意してください。
- ・均一な出芽を図るために、適正なは種深度（2.0～3.0cm）となるよう機械の調整をしましょう。深まきは二段根発生の原因になり、出芽の遅れ、不揃いや分げつ抑制を引き起こします。

### 5. 除草剤散布について

- ・秋まき小麦の雑草対策は土壌処理が基本です。除草剤によるイネ科雑草への対応は秋処理でしかできないので、必ず実施しましょう。
- ・除草剤の秋処理ではイヌカミツレ防除にも有効な薬剤が使用できます。

※平成30年度「農作物病害虫・雑草防除ガイド」P9を参照。

### 6. なまぐさ黒穂病への注意

十勝管内での発生は確認されていませんが、新たな発生を防ぐためにも、小麦の連作を避け、適期は種と適正なは種深度に努めてください。



# 普及センタ

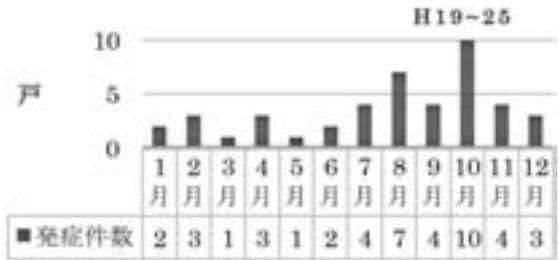


## サルモネラから農場を守ろう!

ここ数年、当地区でもサルモネラ症の発生が見られます。近年増えているサルモネラ症は症状が出にくく、気がついたときには牛群に広がっていることが多くあります。まずは菌を農場に入れないことが最も大切なことです。

サルモネラ症は、夏から秋にかけて増える傾向があります（図1）。今から対策を講じて牛をサルモネラから守ってあげましょう。

図1 十勝管内月別サルモネラ発症件数



### 外部からの病原体を防止する

#### ① 道路への石灰散布

訪問者への対策として、取り付け道路には石灰散布をおこなしましょう。その際は大型車両のタイヤ一回りぶん、少なくとも3～4メートルの長さが必要です。また、石灰散布量の目安は1kg/m<sup>2</sup>です。

一般的な取り付け道路の幅は4メートル弱ですから、1回に16kgの消石灰をホウキなどで均一に広げてください。消石灰は雨に濡れると消毒効果が薄れますから、道路が乾いたら再度散布します。

毎日の小さな作業の積み重ねが農場を病気から守ります。

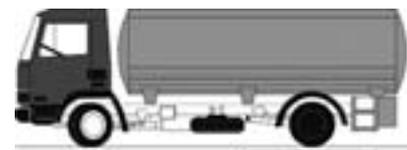
#### ② 踏込消毒槽の設置

病原体は「人」に付着して農場内を移動します。処理室、牛舎の出入り口すべてに踏込消毒槽を設置しましょう。また、消毒薬は土や糞などが混入するとすぐに効果がなくなりますから、必ず先に汚れを落とす水洗い槽を設置してください。

生乳処理室は牛舎の延長ではなく乳業工場の入り口と考えてください。ですから、農場訪問者が処理室内で足を洗わなくともすむように踏込消毒槽と水洗い槽を出入り口に設置ねがいます。



写真1 看板の設置と石灰散布



石灰は、タイヤ径の3～4倍必要です。



写真2 水洗い槽と消毒槽

### 牛の夏バテ対策をしよう！～この時期にサルモネラが増えてくる～

- ・熱中症対策で水分とミネラルが必要なのは牛も人も同じ。いつでも新鮮な水が飲めるよう、水槽をきれいにしよう。鉍塩が切れてないかも注意。TMRなら塩の増給も必要です。
- ・胸焼け対策に重曹給与を。シッカリした反芻のために長もの粗飼料も忘れずに。
- ・そして、暑熱対策に換気扇や扇風機をまわして涼風をあててあげよう!!

# STOP! 農作業事故

## ～秋の収穫作業編～

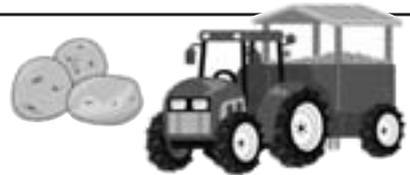
### (1) 秋の農作業事故

秋の収穫最盛期を迎え、天候不順に伴う収穫作業や来期に向けた播種作業などの遅れから来る気の焦り・疲労蓄積が生じます。自分では自覚していなくても、これらが大きな要因となり農作業事故を招いてしまいます。本別町でも、9月・10月の農作業による労災事故が過去5年間（H25～H29）で30件発生しており、死亡事故も発生しています。今回は過去5年間で発生した労災事故を抜粋してご紹介します。9月1日より「平成30年秋の農作業安全運動協調月間」が始まっています。十分に注意し安全な農作業を行いましょう。

～ 本別町の9月・10月の農作業労災事故（過去5年抜粋）～

#### 収穫での労災事故

- ・ポテトハーベスターに乗り収穫した芋と混ざっている土を取り除く作業中、ローラーに右手がゴム手袋ごと引っ張られ右手を受傷。
- ・デントコーン収穫作業後、ハーベスターを倉庫に入れ機械から降りる際に、ステップに着いた泥で滑り、足を踏み外し転落。コンクリートの床に肘を打ち付け受傷。



#### 畜産での労災事故

- ・牛を牛舎から出そうとモクシをかけて牛を引いていた時、牛が暴れたのでなだめようとしたところ、持っていたロープが引っ張られ転倒し左肩を床に強打し受傷。
- ・牛舎内で搾乳作業中に、搾乳機を移動させて牛に装着させようとしたところ、その牛が寄ってきたため避けようとしたが間に合わず左足のつま先を踏まれ受傷。



### (2) 農業機械系の事故

北海道では、平成30年4月から8月末までに既に8件の農作業死亡事故が発生しています。8件いずれも農業機械による事故であり、十勝管内でも農業機械で圃場移動中に横転して下敷きとなる死亡事故が発生しています。農業機械系の事故が発生すると重症度が高く、死亡につながる恐れがありますので、次の点に十分注意して下さい。

- トラクターで一般道路を走行する時は、車体の後部に低速車マークや反射板シールを装着し、後続車に早く認知され、事故が起きないように配慮してください。
- 圃場内で走行する時は、路肩に寄りすぎないように注意し、ブレーキ装置を連結して走行してください。
- 傾斜のある道路等では、特に注意が必要ですが、ヘルメットやシートベルトの着用と同時に、安全キャブや安全フレームを装備して安全の確保に努めてください。

# 理事会の動き

## 第5回 7月30日

### 付議事項

- 1 特別経済協議者のクミカン 資金供給限度額および貸越 極度額の変更
- 2 組合員の出資に係る持分の 譲渡
- 3 平成30年産雑穀相場および 助成金並びに自己運搬の運 賃助成
- 4 平成30年産豆類予約仮渡金
- 5 平成29年度事業「ディスク ロージャー誌」の作成

### 協議事項

- 1 平成30年産豆類取扱要領
- 2 平成30年産雑穀集荷督励
- 3 第3期中期計画策定に伴う 策定委員会の創設
- 4 うちら盆休業

### 報告事項

- 1 行事経過報告
- 2 6月末財務および余裕金の 運用状況
- 3 組合員の加入脱退の状況
- 4 平成30年度作付実態報告書 集計結果

## 第6回 8月28日

### 付議事項

- 1 生乳受託販売規程の一部改 正
- 2 組合員の出資に係る持分の 譲渡
- 3 平成30年度燃料手当の支給
- 4 監査報告
- 5 行事経過報告
- 6 7月末財務および余裕金の 運用状況
- 7 組合員の加入脱退の状況
- 8 平成30年度高齢者記念品贈 呈対象者
- 9 畜産販売、生乳生産状況
- 10 平成29年度産食用・加工用馬 鈴薯の本精算
- 11 平成30年度アグリマネジメ ント十勝の作業実績および 四半期収支報告
- 12 要改善J A要綱・J Aバン ク基本方針に基づく「経営 管理資料」のうち全中およ び農林中金が定める事項
- 13 内部統制等にかかる指導要 綱・J Aバンク基本方針に 基づく「体制整備モニタリ ング報告」
- 14 株三由農機製作所の製品・ 部品・修理対応

### 報告事項

- 1 監査報告
- 2 行事経過報告
- 3 7月末財務および余裕金の 運用状況
- 4 組合員の加入脱退の状況
- 5 平成30年度高齢者記念品贈 呈

## 編集後記

今月の表紙は、きらめ きフェスタで『焼きとう もろこし』を販売してい る最中に撮らせていた だきました。

青年部の焼きとうもろ こしは毎年、来場者に大 人気なんです。焼き台 の上でクルクル回る光景 を目にする時、「すごい ね、勝手に回っている♪」「この仕掛けを考えた人、すごい!!」などと、皆さ ん足を止めて見入ってい ます。

もちろん、味も最高で すよ!!皮付きのまま焼い ているので中までふっく らアツアツ。とうもろこ し本来の甘みが味わえま す。私は「焼き」と「茹 で」の両方を購入し、秋 の味覚を堪能しました♪

## 北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働くすべての労働者（臨時・パートタイマー・アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

時間額 **835円**

効力発生年月日

平成30年10月1日



8月より金融店舗の入り口横に、電光掲示 板を設置しました。 定期預金などの店頭 金利や各種お知らせ、 「くみあいだより」の 誌面などをご紹介して おります。ぜひご覧く ださい。



# 右脳体操で創造力を活性化!

普段の生活の中で、良い考えが浮かばない、気の利いた言葉が出てこない、そんなときには、左手を動かして右脳を活性化させましょう。

脳は左右対称の臓器ですが、左右で働きが異なります。左脳は、読み・書き・話す・計算など言語や文字の認識、論理的な思考を司っています。

一方、右脳は、音楽・図形・映像の認識など、発想や直感といった芸術的な分野に関係しています。

脳の左右の動きを上手に使いこなしたいものです。手

指を動かすことで、脳は活性化するといわれています。しかし、私たちの生活はほとんど便利になり、手作業は減る一方。特に左手や左指は意識して動かす必要があると考えます。

今回ご紹介する体操は、指先を合わせる小さな動きですが、脳の活性化には効果的です。

時計の秒針の動きに近い速さで行いましょう。速ければ速いほど脳に刺激が入りますが、まずは正確に動かすことを心掛けてください。

## 指を曲げて指先合わせをしましょう

### ステップ1



(1)親指の指先と人さし指の指先を合わせます。合わせたときを「1」とします。



(2)人さし指の第1関節を曲げて親指で人さし指の爪を押さえます。押さえたときを「2」とします。



(3)再び「1」で指先を合わせます。「1、2、1、2」と繰り返します。

### ステップ2

同様の動きを、親指と中指、親指と薬指、親指と小指でも行いましょう。合わせる指先や合わせる回数を変えて、いろいろなパターンが可能です。脳をフルに使って活性化させましょう。

## 生乳生産情報

【単位：乳量(ト)、成分(%)、単価(円)】

		月 計								累 計	
		乳 量	前年比	脂 肪	無脂固形	乳 代	補給金	集送乳調整金	乳代計	乳 量	前年比
6 月 受託分	本別	3,327.5	106.4%	3.867	8.775	91.51	6.026	1.7795	99.31	10,017.5	105.0%
	十勝	100,739.8	105.2%	3.801	8.745	90.85	6.026	1.7795	98.66	302,427.8	104.4%
	全道	329,058.5	103.1%	3.853	8.741	91.19	6.026	1.7795	99.00	983,946.2	102.3%
7 月 受託分	本別	3,384.8	106.1%	3.853	8.740	91.48	5.890	1.7393	99.11	13,402.4	105.3%
	十勝	102,239.7	105.3%	3.811	8.726	91.09	5.890	1.7393	98.72	404,667.6	104.6%
	全道	333,234.2	103.2%	3.863	8.709	91.36	5.890	1.7393	98.99	1,377,180.6	102.5%

※月計の成分および乳代は、平均値ですが、乳代は成分・乳質の状況で加減されています。 ※抽出資料受託販売実績表より

## 7月9・10日 ホクレン肉素牛市場結果(黒毛和種)本別町分ベスト3(税込価格)

	氏 名	名 号	父	祖 父	祖祖父	日令	体重	価 格(円)	日令単価	キロ単価
去勢	金山翔太	高山1442ET	百合茂	安福久	平茂勝	275	376	1,135,080	4,128	3,019
	加藤剛司	百合桜ET	美国桜	百合茂	安福久	252	364	1,078,920	4,281	2,964
	高橋秀和	牛君4037	幸紀雄	安福久	隆之国	310	339	1,051,920	3,393	3,103
雌	加藤剛司	みくET	美国桜	勝忠平	安福久	288	306	871,560	3,026	2,848
	加藤剛司	さくらET	美国桜	勝忠平	安福久	281	305	862,920	3,071	2,829
	山西由美	ゆきぐに4324	美国桜	安福久	忠富士	281	276	862,920	3,071	3,127

【市場全体平均価格】去勢 815,383円 雌 696,043円 【本別平均価格】去勢 844,504円 雌 750,369円

## 8月21・22日 ホクレン肉素牛市場結果(黒毛和種)本別町分ベスト3(税込価格)

	氏 名	名 号	父	祖 父	祖祖父	日令	体重	価 格(円)	日令単価	キロ単価
去勢	高橋秀和	牛君4059	花国安福	安福久	勝忠平	297	382	1,065,960	3,589	2,790
	鈴木義弘	鈴5826	勝早桜5	福 栄	安福165の9	305	403	927,720	3,042	2,302
	高橋秀和	牛君4051	花国安福	安福久	百合茂	316	343	899,640	2,847	2,623
雌	山西由美	ゆきぐに4326	美国桜	勝忠平	安福久	298	301	984,960	3,305	3,272
	加藤剛司	かつみつET	勝忠平	安福久	百合茂	291	347	910,440	3,129	2,624
	加藤剛司	めぐみ	美津照重	忠富士	安福久	284	347	898,560	3,164	2,590

【市場全体平均価格】去勢 817,387円 雌 719,963円 【本別平均価格】去勢 814,680円 雌 709,399円

※名号の後の「ET」表示は受精卵産子 ※365日令未満、200kg以上400kg未満 ※上記順位は町内生産牛のみです  
\*上記の個人情報公表について、それぞれ本人との合意がされています